

夕刊 芳名新報 發行所 伊勢 藤次 電話 一四七

軍用候補馬鍛練會

郡下一圓に普及せん

二十八日平市で協議會開催

平市及び内郷、好間、飯野を開き、名譽の變更、事務鹿島の一市五ヶ村から結成所所在地、區域役員、指導されてゐる、軍用候補馬鍛練會について協議を行ふが常練習は時局柄これを郡下一圓は縣から小川農務課長江圓に普及せしむべく来る廿口技師荒川屬等が来る八日平團體事務所で協議會

女學生を脅かし

活動館ではスリ

少年辻強盜の余罪續々

昨報、平市城山内白晝強盜者に至急届出られたといふ短刀を突きつけ女魚商を脅かした不良少年市内町古物商加藤道次、次男清(二)は引續き平塚で取調中であるが同少年は昨年八月ころから前後十數回に亘り世界館、平館等に潜りこみハネ際混雑にまぎれ一回三圓から二十圓位づつを盗り取つてをり又城山内内郷村大字白水地内の電柱に進行中の女學生を待ち伏せ電話線が最近頻々と切斷窃盗よち登り電線を切斷せんと四五回おびやかした事實も取られるので平署及び〇信してゐる男を密着中の瓜生自白したが世間体を恥ぢる局では繰派出所に捜査本部部長、櫻井、菊地兩巡査が被密者は何れも届出せず、を置き係員數名づつを派遣發見、格闘の末逮捕平署では書類の整理上被害犯人嚴探中と二十三日進行した、

電話線二千四百米

切斷窃取して賣却

内郷村で犯人格闘の未捕はる

内郷村大字白水地内の電柱に進行中の女學生を待ち伏せ電話線が最近頻々と切斷窃盗よち登り電線を切斷せんと四五回おびやかした事實も取られるので平署及び〇信してゐる男を密着中の瓜生自白したが世間体を恥ぢる局では繰派出所に捜査本部部長、櫻井、菊地兩巡査が被密者は何れも届出せず、を置き係員數名づつを派遣發見、格闘の末逮捕平署では書類の整理上被害犯人嚴探中と二十三日進行した、

産馬品評會

來月廿日から

上遠野驛市場で石城産馬畜産組合では來月廿日ころから上遠野村せり市場で繁殖所品評會を開き河原田縣飼育場長により審査等級を決定する、出場豫定數は約六百

射撃演習中の奇禍

觀手的腕の外れ弾命中

未教育補充兵訓練の最終日金二圓を軍慰問費に献ずる二十三日小名濱軍分會では泉村選手射撃場で實彈射撃演習を實施したが誤つた一弾は觀手の手鈴木太千雄君の腕に命中、緊急手當を施した上平市木村病院に入院せしめた、數日間で全快する見込である

小國民の

赤心結晶

小名濱小學校五年五山野遊とみ子さん外兒童五十名は金五圓五十錢、國防費として役場に寄託した、何れも舊正月小使錢を節約し金したものである

平市參事會

あす午後一時から

賣買問題

圓滿に解決か

既報、江名町中之作實行組合と四合町鈴木治作氏との間に一悶着を起した煮干一千俵の賣買問題は平運送店並に江名町高島屋の奔走斡旋で圓滿解決を告げる模様である

收入推薦其の他

あす小名濱町會招集

小名濱町會は二月廿五日午前十時より町會議事堂に招集されるが議題は收入推薦の件、町有給吏員退職金の件、死亡給與金條例改正の件、外十件の條條例設定の件である因に樋口收入役は重任の模様である

小名濱應召兵

送別祈願祭

小名濱町にては應召兵〇〇名に對し送別祈願祭を廿七日午後一時より鎮守諏訪神社に舉行する

クスリ 資生堂 小名濱町 電話一四七

市農會の 惣代選舉 既報代議員の選任了した

出張所開設 發電機、電動機、變壓器 製作並に販賣、修理

日東電機工業所 小名濱出張所 店主 佐藤 徳之助

小松洋服店 平市才地小路十二 正治

綠屋商店 店主 志賀 要平 電話二十九番

酒 清世界 釀造元 清水屋本店 電話六番

本縣機船底曳の捌口を支那海に求めて調査員を送るが、製造家も随伴の要

二月二十六日四ツ倉町に於一言したきは派遣さるべき
て縣水産會大會を催したが三名は漁業者とその道の權
吾意を得た、提案としては威者であらうが同時に陸上
本縣漁業家にもこの明と微即ち後方の仕事を爲すべき
があるかと思ふと心強きを鮮魚商製造業者の權威者も
感せしめるものがあつた、若干随伴して水陸兩方の調
それは機船底曳の整理組合を遂げる事も忘れてはな
すから出来て現存の漁船を四らぬ、條件たる事に氣が
十隻を整理しなければならぬ、如何に大量
の破目により常事者も處理に漁獲しても後方に立派な
について頭痛鉢巻の折柄支製造業者が控へて居らな
那事變により新たに新政權れば數量のみで二足三文の
が誕生し、然も日支親善の安價なものとなつて了ふ、
大いはいをかざし、見たり弟この際思切つて生金を使
たりの間柄に置かるに着眼事に留意されたい事である
して、機船底曳の捌口を支那海に求める提案したそれ
である、大會に於ては一人
の異論もなく整理組合が主
催となり縣水産會が五百圓
の補助を出して三名の調査
員を派遣する事に決定を見
たが、支那六省沿岸の豊富
なる漁場たる事は著名なる
事實で然も不備なる設備の
支那人の經營にても一億元
の年産を見て居り本邦より
に青島に根城を置く少數の
經營者もあるが海國日本當
業者が北支に腰を落付けて
本格的に機船底曳漁業を營
むとすれば幾億の富を開拓
するが知れぬ、有望さは思
半のものがあるのである、
茲に専門的な漁獲數字や魚
族等を擧げて論議するのは
後日に譲るとして當事者に

健實第一主義
企業への發出
郡山無盡小名
郡山無盡小名
郡山無盡小名

草野醫院

電話一七三番

昭和十三年 舊正月廿七日

余興多數

御祭神は建御名方の命にまじり、昔より武
運の神、疫神除の神、勝負の神、海上守護の神靈
驗顯著の神として遠近の參拜祈禱者常に絶へ
たることなく今固の祭典には個人祈とう者講
中、代參、團體參拜等大多數のため社務所に於
ては晝夜準備に忙殺中なり

釜戸諏訪祭

祈禱種類

出征軍人へは 無料の守札
遠方の方は郵便にて申込まれるも差支なし、當日不參の方へは直に郵送す

武運長久、兵士安全、家内安全、身体健全、海上安
全、大漁満足、精神病平癒、商業繁昌、小兒虫切
厄災消除、養蠶安全、病氣平癒其他

石城郡渡邊村釜戸山

郷社諏訪神社々務所

泉驛 植田驛 湯本驛各自動車の便あり
余興 花角力 花火 水戸手踊 芝居其他